夕刊
いわき民報

発行所
平市田町63
いわき民報社
社長 野沢武蔵
電話（代表）4161番
© いわき民報社 1959

スポーツ用品
平運動具店
平市才槌小路
電4508

失われゆく農地

35ヘクタールに達す

総合開発に伴い増加の一途

国有林の開放で穴埋め計画も

住宅、工場敷地が大半

県石城事務所経済課がこのほどまとめた石城地方の農地の改廃面積は、ざっと十七ヘクタールに達し、県と国営工事でつぶした農地を含めると三十五ヘクタールに達するという。また前年度の改廃面積は平農地事務所取扱い（昨年十月から経済課が担当）のものが十一アールで、県と国の許可分を合せると約三十ヘクタールあった。この改廃面積は毎年増加の一途をたどっており、このような状態が十二、三年続けば耕地四百五十ヘクタールしかない好間村一村分の耕地がなくなる勘定となり、特に改廃は平坦地に多いため、平地の農民は耕地を失ってゆくばかり。改廃の主なものは一般の住宅敷地用に転用されたものが一番多く、全体の六割を占めている。

県石城事務所経済課が調べた農地の改廃（転用）は昨年一年間に六百五十件を受理、田九ヘクタール、畑八ヘクタールの計十七ヘクタールを許可している。一番多いのは地方公共団体以外の一般住宅敷地で、四百四十三件、十・五ヘクタールに達し、次いで多いのは工鉱業用地で三十六件、一・五三ヘクタールに達し、このほか農家の住宅敷地六十二件、一・五ヘクタール、住宅や工場以外の建物三十件〇・八ヘクタールなどの順となっている。このほか県や国営工事として行っている工場敷地や国道新設、拡張などの用地買収分を合せるとざっと三十五ヘクタールに達するものと見られている。これは常磐総合開発が進むにつれて、工場の拡大や工場誘致、それに伴う住宅建設などで平坦部の農地は次々とつぶされ、その面積も年々増加する一方にある。

農家一戸平均の耕地面積〇・七ヘクタールという貧困農村地帯の石城地方農民にとっては、この問題は大きな問題とされ、平農地事務所でも開拓による耕地の拡大を図っているが、改廃される面積には追いつかず、さらに農林省でもこの問題を重視、国有林の一部を開放し、耕地とする計画も樹てており、結局農民は次第に山間部に追い立てられている格好になっているのが現状である。

魚価の値上げは必至

漁業交渉 要求の半分で妥結

8万5千トン

北洋サケ・マス漁獲量は八万五千トンで妥結した日鮭連が当初要求した十六万五千トンの半分にひとしい数量であるだけに日ソ漁業交渉の成行きを最も注視していたハマの表情は暗い。磐城市小名浜港をはじめ本県の出漁独航船六十隻（小名浜十一、江名二十四、中之作十六、四倉九）はすでに集結港の北海道函館に回航して待機しており、八万五千トンと予想外の漁獲量で妥結した以上、魚価の値上げ以外に方策はないとして関係船主らが続々函館に出向して現地で魚価値上げについて母船会社側と話合っている。このような情勢から函館出港は十五、六日ごろとなり操業開始は二十二、三日ごろになるだろうと関係筋では語っている。

江名底引網漁協組北洋部長、黒川寿三さんの話＝年々漁獲量が減ってゆくことは残念だ。当初十六万五千トンを要求して半分にひとしい八万五千トンで妥結した以上は独航船が母船に引渡すときの魚価の値上げに方策はない。日鮭連では昨年の二十％値上げを要求して母船会社側と話合っているが母船側では僅か五％の値上げ程度しか回答してきていない。これでは全く困ったことで、ぜひ二十％値上げを貫徹しなければならない。特にことしはマスの豊漁が見込まれているので、紅サケの値を低目にしても白サケとマスの二十％値上げには一歩もゆずれない。最悪の場合十一万トンと予想し独航船一隻当りトントンの採算である一千七、八百万円を見込んでいたが、八万五千トンでは一千二、三百万円がせい一パイで結局四、五百万円の赤字は覚悟しなければならないわけでこの赤字をすべて船主が負担するのは大きな痛手だ。八月十日までの漁期の延長は望めないであろう。

小名浜北洋組合長宮野静翁さんの話＝魚価の二十五％値上げを実現させる以外に道はない。漁獲量が決ったとしても母船会社側と二十五％値上げ問題が解決しない限り独航船は函館を出港、漁場に向わないよう申合せしている。漁期が遅れる心配もあるが魚群に恵まれ乗組員の意気も一段と上っているのでこれによって何とかバン回できると思う。

フナ、ハヤ90万尾の放流計画

夏井川漁業組合

夏井川漁業組合の総会は十八日午後一時から平市公会堂日本間で開き、フナ、ハヤ九十万尾（十六万五千円）の放流計画、サケマス畜養施設などを協議する。畜養施設は三和村合戸地内に二十平方㍍のもの三面を新設する予定で、放流計画は次の通り。

四倉地区フナ三十万尾、小野町地区ハヤ三十万尾、夏井地区フナ十五万尾、好間地区ハヤ七万五千尾、フナ七万五千尾、合計九十万尾。

内郷市会各部常任委員決る

十三日決まった内郷市議会の各部常任委員次の通り。

▼総務委員会 平川善司（長）工藤正雄（副）本田辰雄、天海盛、鈴木磐夫、菅波六十一、星野定勝、藁谷高伊
▼文教厚生委員会 円谷兼広（長）坂内運司（副）阿部国吉、山内主税、方波見勇、小池博太、遠藤寅雄
▼建設委員会 斎藤隆行（長）吉田栄（副）山田弘、佐々木運吉、須田一男、松本甚四郎、山崎敬道
▼産経委員会 佐藤真吾（長）吉田正義（副）斎藤明、寒河江梅吉、瓜生新六、柿沼新五郎、熊田豊次

福田氏が異議申立て

木田市議の当選無効を

平市議選で次点となった平市中平窪字富貴内六二前市議福田長一郎氏（五七）は十四日正午平市選挙管理委員会に最下位当選議員木田源六氏（五三）＝下平窪字鍛冶内二九＝の当選無効の異議申立てを行った。福田氏の話では無効投票六百九十八票のうち「福一」または「フクイチ」と福田長一郎を略して書いた票が十八票もあるといわれ、木田六百十票、福田五百九十九票の差十一票を上回る票数だけに逆転当選も考えられて成行きが注目されている。

あす平市選管で受理を審議

平市選挙管理委員会は十五日午後二時から開き、市長選に対する大和田派の異議申立て、市議選の福田氏の異議申立てを受理するかどうかを決める。

四倉町議会協議会15日

四倉町議会協議会は十五日午後一時、本会議は十八日午前九時開く。現助役西山徳一、収入役酒井忠太両氏は共に六月二日任期が満了となるのでこれに先立ち後任問題を協議決定することになったもの。なお両氏とも再任となる模様である。

平工、創立記念日で休校

平工では十四日創立記念日にあたるため休校した。昭和十五年開校以来今年で十九周年。来年は二十周年になるため盛大な記念行事を行う。

郵政大臣表彰など

常磐、内郷、沢渡の三局

仙台郵政局では十五日秋田県湯瀬温泉で三十三年郵便貯金業務に優秀な成績をあげた郵便局と職員を表彰する。当地方では団体で常磐、内郷、沢渡の三局が郵政大臣表彰を受けるほか五局、個人では三名が晴れの表彰を受ける。

▼郵政大臣表彰局＝常磐、内郷、沢渡
▼郵政局長表彰＝好間、上湯長谷
▼郵政局長表彰個人＝大槻忠雄（内郷）木田貞義（平）松本義一（好間）

常任委員長など決る

平市

十三日の平市臨時市議会は正副議長決選投票に引続き各常任委員と同正副委員長の選出に移り、委員長は総務金古政通、文教厚生石山一治、経済佐藤友寿、建設箱崎利勝の各氏に決った。なお任期は二年。委員構成は次の通り。

【総務常任委員】▼委員長 金古政通▼副委員長 坂本登▼委員 松本都広、小野栄一、大和田実、志賀兼太郎、花沢久一郎、町田亀治、佐川吉平

【文教厚生委員】▼委員長 石山一治▼副委員長 諸橋正次▼委員 鈴木隆衛、和貝勘次郎、志賀季三郎、宮内喜一、鈴木良平、渡辺栄一、大泉信雄

【経済常任委員】▼委員長 佐藤友寿▼副委員長 金子松男▼委員 山部隆雄、遠藤幸一郎、鈴木寅次郎、木田源六、上坂昇、渡辺昇、国井一美

【建設常任委員】▼委員長 箱崎利勝▼副委員長 塩庄造▼委員 小野善秋、中野二郎、塩濱瑛、坂本昌蔵、矢吹大一郎、強口唯七郎、四家健雄

【議会運営協議会委員】小野栄一、町田亀治、鈴木隆衛、鈴木良平、上坂昇、渡辺昇、小野善秋、強口唯七郎

千軒平溜池やっと満水

下流農民大喜び

四倉町八茎の千軒平溜池は十三日はじめて満水となり余水が余水吐から流れている。水深一八・八〇㍍で貯水量八十六万トン、水は本年の田植から利用されるわけで下流農民の喜びは大きい。同溜池工事は総工費一億八千万円、農林省の大規模排水事業として平市堀江工業会社が請負い十カ年間で完成したもの。

大野中で特別教室設置を陳情

四倉町大野中学校は十三日長谷川PTA会長、荒川校長連署で鈴木町長、渡辺教育長らに特別教室を設置するよう陳情した。それによると三十四年度中に大野第一小学校が移転改築されるので現在大野幼稚園児を収容している元中学校舎二階建四教室を移転し理科、家庭、職業実習の特別教室としたいというのである。

平菓子協同組合総会

平菓子協同組合では二十日午前十時から平市三丁目七十七銀行階上ホールで総会を開き、三十三年度決算、三十四年度予算事業計画などを審議するほか役員を改選する。

寸言

▼農地が毎年少くなる人口が増加し第二の京浜地帯の出現も夢ではない。

▼異議申立てが目立つ僅少の差だけに頭にくるか。

天気予報

お好み食堂 玉半提供
（小名浜測候所発表）

【今晩】西風、晴。
【明日】西のち南風、晴一時くもり。
海上 今晩多少風波が残るが次第に治まる。明日は日中風波が出る。

女子社員募集
▼本年中学校卒業の女子で旧平市内に居住の者
▼希望者は履歴書持参、直接本人来社のこと
いわき民報社
電（代表）四一六一～三

チャチですが
8ミリの試写が店内で出来る様になりました 皆様の御利用をお待ち致して居ります 御成婚のフィルムも入荷致しましたので 是非試写の上記念に1本如何ですか……田中のカメラ10回払を始めまして6カ月になりますが毎月御利用さる方が多くなって有難く感謝致しております 特殊なカメラは入荷の都合で非常に品不足のものもありますので本当に申訳ないと思いますが早目にお申込をお願い致します
☆東京お値段で売る店☆
カメラの田中
平駅前アーケード街
TEL・5024

「常に良い仕事をしたいと念願して居ります」
アドバルーン
造型看板
照都広告
平市堂根町二の一三（市役所傍）

新装開店
お氣楽にどうぞ….

スタンドBAR さかえ
市来たり うえ通 勿館

外科
肛門科
上田医院
平市南町（平局裏通り）
電話 四五二一九番

南 ダンスホール
開店 周年記念
ダンスパーテー
5月16・17日
PM 6・00
前売券発売中

誰がためのサルカニ合戦ぞ
おむすびのおいしさは幼い日のおもい出とともに格別のものがあるのでしょう。何とはなしにお惣菜部で作ってみましたらこれが飛ぶような売れゆき！
○おむすび いろいろ一コ十円
○のり巻〃 一コ 十三円
金曜特売 ほっけ百匁 九円
〃 鍋 一〇〇を九五円
越
平市
電3141
藤越

今年度から平市以北に重点

塩―原高野間も舗装

一級六号国道の整備

石城地方の縦断幹線道路の一級国道六号線は平市以南は昨年度で全部完成し、今年度から主力を平市以北に集中することになり、建設省からの予算は昨年度の予算二億四千七百五十万円を大巾に上回る三億四千五百万円が内示されたがこれだけでは四倉町地内の盛土工事に支障を来すため、さらに四千万円増額を要望、三億八千五百万円に上る見通しがつき、関係者を喜ばせている。このため平市塩地内から原高野に至る四・七キロ（巾十メートル）は今年度中に工費八千五百万円で舗装することになり、八月に着工する。また四倉町波立薬師―久ノ浜町大久川までの延長二・四キロ（巾八・五キロ）の舗装は今月二十日ごろから三千五百万円の予算で着工し、原高野―四倉町海気館前の延長四・九キロの土盛りは工費一億二千万円で今年度中に、舗装は来年度中に完成するため、郡内の六号国道は三十五年度で全部完成される。

新国道六号線は都市計画に基いて平市大町東北電力前の道路を延長旧鎌田橋の南を迂回して神谷農協付近で現在の国道と結ぶ計画のため、平市鎌田地内の平神橋から同農協前までの延長九百メートルは県営事業として舗装されることに変更された。このため今年度の舗装は同農協前から原高野までの四・七キロだけだが、有効道路巾十メートルのうち九メートルを舗装する。また原高野地内から四倉町海気館前に至る国道新設工事には約九万立方メートルの盛土を行わなければならず、平―四倉間（延長四・九キロ）の盛土は十七万五千立方メートルに達するという。これは普通のトラック（容積二・四立方メートル）七万二千八百余台を動員したことになる。また工事に当っている建設省直轄の磐城国道工事事務所には七トンの専用ダンプカー九台、ブルドーザー五台、パワーショベル二台、ローラー五台が新たに配置され、このほかダンプトラック四十六台をはじめ機動力は八十余台に強化された。また舗装のためのコンクリート練りは久ノ浜町原見坂で行うことになり、塩―原高野間の舗装用コンクリートもここからダンプトラックで運ぶことになる。一日の舗装進度は百―百二十メートル。なお同事務所では七月まで平―草野間の新国道を通行しても良いことにしている。

波力弱める四面

テトラポット製作所が完成

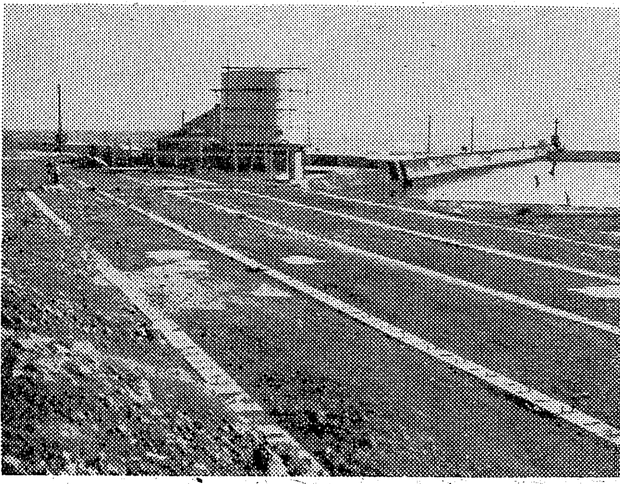
一箇六トンのもの三百五十箇造る

中の作港

磐城市小名浜港務所では中之作港の東北地内にテトラポット製作場を建設中であったが完成したので近くテトラポットの製作に取りかゝる。

同港務所では予算一億二千万円を投じて中之作港東外防波堤（延長二百七十メートル）を三十七年度までに新設する計画ですでに三十三年度事業で四十七メートルを造堤したので、この外防波堤に当る波力を弱めるためテトラポット（四面）を製作することになったもの。とりあえず三十四年度には製作費三百五十万円で一個六トンのテトラポット三百五個をつくり防波堤外側に積重ねる。

こんど完成したテトラポット製作所はもと造船所跡を整地して延長八十五メートル、巾平均三十メートル、面積二千五百平方メートルのもの[illegible]でき上ったテトラポットの[illegible]場とする海上排出路（延長八十メートル、巾三メートル）も作った。工費二百七十六万円。



【写真は完成したテトラポット製作場】

バイク合格者

磐城署では十二日行った第二種運転許可（バイク）審査の合格者を次のとおり発表した。受験者三十七人、合格者二十四人、合格率六十五%。

馬目和英　大内誠　皆川長太郎　土屋邦雄　三戸貫司　上野和文　上遠野忠行　矢越孝一　柳沼定男　信濃信男　箱崎忠　堀内雅喜　伊藤武男　遠藤泰弘　佐藤泰宏　花見正夫　遠藤重雄　古川謙二　佐藤登　栗田貞夫　早川弘　鵜沼恩徳　坂本幸一　鵜沼重孝

四倉町農改推進員会議

四倉町農業改良推進員会議は十三日四倉公民館で開き三十四年度活動方針として❶組織の強化と研修の徹底❷関係機関との連絡協調❸部落活動の推進を決めた。次いで大和田平農業改良指導所長が水稲苗代管理と本田の施肥設計、園芸作物の管理、家畜の手入れなど農家の当面する問題について指導した。

国鉄推せん旅館の総会

水鉄管理局では二十二日常磐市湯本山形屋で日本観光旅館連盟会員（国鉄推せん旅館）総会を開き、八十五旅館が参加して新年度事業を協議、二十三日は水石山でジンギスカン鍋の集いを行う。

平市営農振興協議会で総会

平市営農振興協議会（会長荒井敬助氏）では十六日午前九時から平市塩県園芸原種農場農業講習所で総会を開き、今年度の事業計画を協議、役員改選を行う。

白岩簡易上水道など竣工式

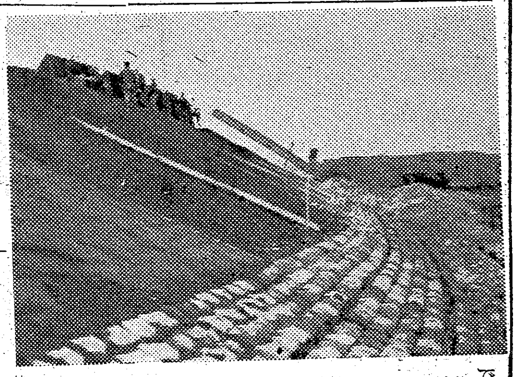
四倉町白岩地内の簡易上水道と農業用水溜池工事の竣工式は十五日午前十時現地で行う。同地区の三十余世[illegible]は長い間川の水を飲料水としていたが保健所の注意もあったので百五十万円で完成したもの。また溜池は百三十万円で従来の貯水池を拡張したもの。

湯本料飲組合

湯本料飲組合（鈴木清長組合長）は二十二日午後二時からこいと会館で総会を開き役員を改選する。

須賀地区堤防二カ所が完成

鮫川改良工事



勿来市須賀地区の鮫川河川改良工事は工費九百万円で去る三月に着工、同地内二ヵ所の堤防護岸工事が完成した。この堤防は未完成だった右岸（下流に向って）に総延長千二百メートルのものを新設したもので、堤防の基部は崩れるのを防ぐため、コンクリートブロック張りとしているのが特徴。この地区には堤防がなかったため、豪雨のあるたびに田畑約三十ヘクタールが冠水し、毎年被害を受けていたところで、植田土木事務所では二十六年以来堤防新設工事を施し、今年度で全部完成したもの。

【写真は完成した須賀堤防】

諏訪神社例祭

磐城市で盛大に

ハマの神さまで知られている磐城市諏訪町鎮座の諏訪神社（小名川年雄宮司）の春季例大祭が十四日宵祭り、十五日本祭りで盛大に繰り展げられる。十五日は小名浜消防団、小名浜救護会員ら百七十人の奉仕者によってミコシが午前九時半、出御、小名浜漁協組―古港―本町―市役所―定西のコースで市内を渡御する。これに先立ち十四日午後七時から神楽殿において磐城民謡会（長瀬芳郎会長）十五日午前八時から港民謡会（飯塚勝会長）の奉納民謡会が行われほか海産商組合、中島商店会、銀座商店会、中央商店会のダシ四台、子供たちの樽ミコシなどがくり出し街をあげてお祭り一色にぬりつぶされて大にぎわいが予想される。

防火用水池兼プール地鎮祭

平二小で着工

平二小ではこのほど同校裏門の水田で、防火用水池兼プールの地鎮祭を行った。このプールは総工費二百五十万円で長さ二十五メートル、幅十五メートルの七コース。施工者は平市四軒町志賀組（責任者志賀昭美さん）で竣工は七月十日の予定。これが完成すれば市内小中学校では揚土プールに次いで二番目。

南で開店記念パーティ

平市南町「ダンスホール南」では十六（土）十七（日）の二日間夜六時から「開店一周年記念ダンスパーティ」を催す。前売券発売中。

市況

魚類（単位キロ＝円）

（十三日午後―十四日正午）十四日小名浜に巻網漁が引続いてあった。底引ものはエビ、アカジ漁が目立った程度で江名、中之作は全く不振。

【小名浜港】巻網一カ統　底引十五隻

▼マイワシ　五千七百キロ　四一▼エビ　二千五百キロ　三二〇―三〇〇▼アカジ　八百キロ　一五〇―一〇〇▼ノドグロ　百五十キロ　二〇〇―一五〇▼水タコ　百五十キロ　五〇―四〇▼アナゴ　百キロ・一〇〇▼小アカジ　三千五百キロ　三〇―二七▼シゲタラ　二千五百キロ　一二▼メクラウナギ　千七百キロ　一〇

【江名港】底引二隻

▼小アカジ　三千キロ　三三―二七

【中之作港】入航船なし

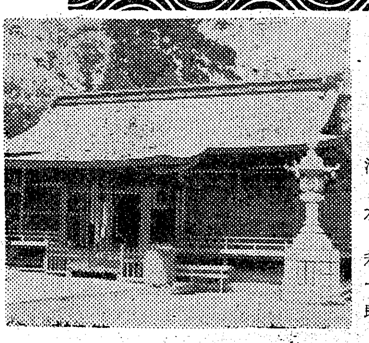
野菜（単位＝円）

▼ホウレン草	八―三（束）
▼カブ	八―二（〃）
▼ニンジン	四五―二〇（キロ）
▼ゴボウ	三五―二〇（〃）
▼大根	一五―二（〃）
▼サヤ豆	六五―三五（キロ）
▼ネギ	五〇―三五（〃）
▼葉タマ	八―一（〃）
▼キャベツ	八―四（〃）
▼ジャガイモ	一八―七（〃）
▼サツマイモ	二〇―一〇（〃）
▼キリイモ	四〇―一五（〃）
▼ヤマトイモ	八五―四五（〃）
▼サトイモ	三五―一〇（〃）
▼タマネギ	二〇―一〇（〃）
▼モヤシ	一五（〃）
▼タマゴ	一〇―八（コ）
▼ウド	二七―一〇（キロ）
▼シイタケ	三八〇―二〇〇（〃）
▼ネショウガ	一〇〇―七〇（〃）
▼レンコン	六〇―五〇（〃）
▼タケノコ	三五―一〇（〃）
▼キュウリ	一二―四（本）

果物

▼リンゴ	七〇―三〇（キロ）
▼夏ミカン	五〇―二〇（〃）

（大[illegible]青果市場調べ）



大漁　祝　小名浜鎮座　諏訪神社例大祭　5月15日　満作

小名浜鎮座　諏訪神社

宮司　小名川年雄
禰宜　厨川秀雄

氏子総代
小浜長太郎

神社世話人
丹清治
水野政次郎
村上重一
野崎貞行
志賀要平
三代義勝
馬上庄治
小野源右衛門
藁谷寅之助
小野義一
高木忠治
御代亀太郎
比佐政種
太田武彦
鈴木貫義
小野照吉
永山辰之助
草野増太郎
草野新兵衛
山野辺茂
草野道人
藤社大一
門馬春治
箱崎慶蔵
小松元司
小湊啓祥
作山安太郎
小野清
佐藤称
松田英雄
小野顯一
川下亀太郎
佐川茂平
野口源太郎
小野作太郎
柳内庄八
小泉力
清水和一郎

県議会副議長
小野義一

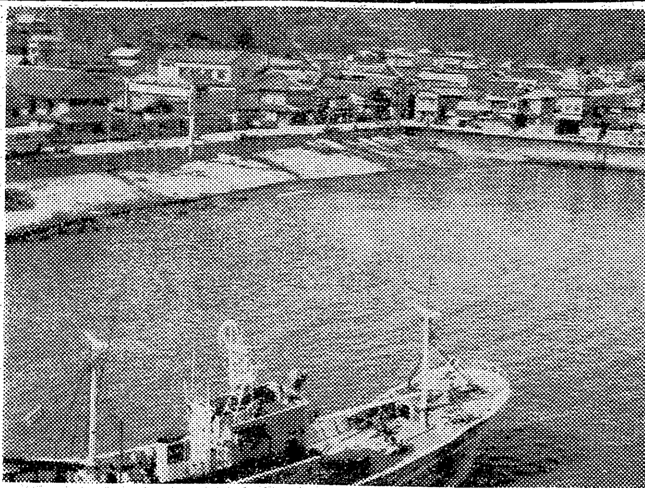
豪華花嫁道具一式が当る
皇太子殿下御成婚記念
花嫁セール
6月30日まで　抽選発表34年7月30日

賞品
特賞　花嫁道具一式　5名
（ほかブラザー全製品）
1等　ブラザーミシン
又はブラザー電気洗濯機　50名
2等　ブラザー扇風機（12吋卓上扇）　100名
3等　ブラザーミキサー　250名
4等　ブラザースチームアイロン　500名
5等　ブラザー洋裁セット　3000名

世界の有名品
ブラザーミシン
浜三郡総代理店
石川ミシン商会
本店　平市2丁目　電3232　支店　磐城市西町　電466

水揚げ場増設工事

江名港　年度内完成が目標



磐城市小名浜港務所では江名港の水揚げ場増設工事を近く着工する。同港は在籍漁船の数が多い割合いに係船場所が少いところから県外船や大敷網漁船が入港しても水揚げ場所がないところから三十四年度事業として常磐江名駅のある県道に並行して巾四十㍍、長さ百四十㍍、面積五千平方㍍の水揚げ場を新設するもの。海側から巾六㍍を舗装として水揚げに便をはかることになっており、漁業界の強い要望もあって継続事業とはせずに年度内竣工を目途としている。総工費二千三百万円。これが完成すれば護岸前を水深四㍍に堀下げするので漁船三―四隻が同時に横づけして水揚げすることができ、船尾係船にすれば三十隻ほど可能なので一大福音であるとして漁協組側から早期完成が待たれている。

【写真は水揚げ場建設予定地―江名港】

中学生のギャングを補導

牛乳、新聞配達員を専門に脅す

磐城　磐城署では二十数件、十五万円相当にのぼる恐喝と盗みを働いていた中学生を十三日補導し取調べている。磐城市泉中二年生（一四）で四月二十二日午後五時ごろ磐城市松ノ内五一平商二年生富川君益君（一五）の学校帰りを同市高山地内道路で待ち受け、アイクチをつきつけ腕時計（三千円相当）を恐喝したほか市内の十二才から十六才までの中、高校生や新聞、牛乳配達員専門に狙い同様手口で腕時計五コ、現金衣類など計二十件十五万円相当にのぼる恐喝と盗みを働いていたもの。同少年は去る三月から帰宅せず、神社や倉庫をねぐらに犯行を重ねていたもの。

感電して生命危篤

十三日午後二時ごろ日本水素小名浜工場電動課電工岩谷政男さん（三一）は西変電所で検電器取付け作業中、六万ボルトの動力機にふれて感電、上半身に火傷を負い生命危篤。

内妻を殺し求刑四年

常磐市上川七南洋食堂主人杉山こと金道万（四三）に係る殺人未遂の公判は十四日午後一時から地裁平支部で梶村判事係で開き求刑四年が言渡された。金道万は去る二月二日午前二時三十分ごろ自宅で内妻の斎藤静子さん（四三）が昨年六月から家出していたが、一月末にひょっこり帰って来たことから夫婦ケンカとなり刃渡り十六㌢の出刃包丁で静子さんの左胸部を突刺したもの。

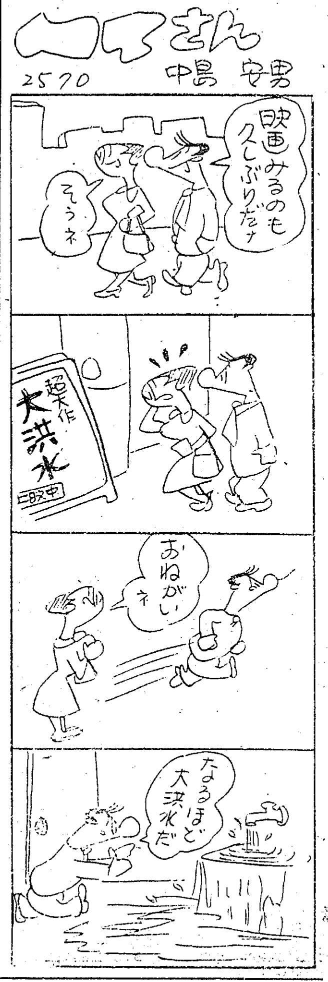
トンネルの上部土砂崩れ

永崎地内

十四日朝五時ごろ磐城市永崎地内の県道磐城―豊間―四倉線にかゝるトンネル（江名寄りの入口）上部の土砂が長さ七㍍、高さ三㍍にわたって崩れ、約六十立方㍍が県道を埋めたが、幸い人畜に被害はなかった。このため一時交通不能となったが、地元消防団の協力で午前八時には一部交通できるようになり、午後二時には完全に復旧した。現場に急行した平土木事務所の係員からの連絡によると十三日の雨で土砂がゆるんだためらしく、崩れた現場の上部もさらに崩壊の危険にさらされているという。このため同事務所では崩落土防止の対策を樹てることになった。

平工野球部福島へ遠征

平工野球部は十七日に福島市へ遠征、信夫ケ丘球場で福商、福高チームと対戦する。



後藤さんの経過は良好

福島丸の乗組員

十二日午後七時十五分小名浜海上保安部に入った連絡によると去る六日朝急患発生のためサイパン島に入港し、アメリカ極東海軍の手当を受けた小名浜水産高校の実習船福島丸の機関士後藤平司さん（二三）＝常磐市上湯長谷＝の一週間の期限が切れたため、同島沖に仮泊中の福島丸は十二日午前八時四十分同島ナタパンク港に入港、無事後藤さんの身柄を引き取り、予定通りソロモン群島付近のマグロ漁場に向った。後藤さんは扁桃腺炎と盲腸炎を併発していたものだが手術を行ったかどうかは不明だが経過は良好だという。

金成組合長

船保組合で改選

県漁船保険組合通常総会は十一日午後一時三十分から水産事務所会議室で開き、役員改選と本年度事業計画などを協議した結果、組合長に金成文平氏（江名）を選んだほか、漁船事故防止のため講演会映画会、懇談会などを開いて広報に重点を置くことなどを決めた。役員次の通り。

▼組合長　金成文平（江名）▼副組合長　八幡正男（水産事務所長）同馬上庄治（小名浜）同　菊地養重郎（原釜）▼理事　吉田義（中ノ作）ら十一名▼監事　水野良吉（小名浜）ら四名。

一万五千円を強奪

常磐　二人組チンピラが

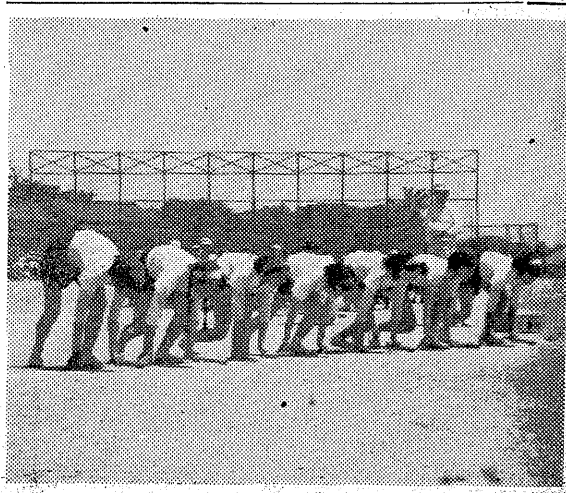
常磐市宝海九一古物買出人石川富雄さん（四九）は十三日夜七時ごろ上川町の風呂からの帰り、小野田炭鉱引込線のトンネル通行中二十才前後の二人連れのチンピラに付近の山の中に連れこまれ、金を出せと顔を殴られて一万余円を強奪された。

船員ドロ

磐城署では十三日午後十時ごろ磐城市小名浜港に停泊中の福岡県協和汽船所有貨物船日和丸（九百トン）の乗組員石川久（三五）を盗み現行犯で捕えた。同時刻ごろ同市上町山崎甚平さん方から同市松ノ内一九ブリキ職木下達勇さん（三六）所有の新品自転車（二万四千円相当）を盗み逃走しようとしたところを捕ったもの。

伝染病三件

十四日平市で伝染病三人の届出があった。五丁目阿部アキ子さん（三〇）がしょうこう熱、鯨岡福山一二三（五三）は赤痢、三和村合戸字戻沢一三内藤キミ子ちゃん（一〇）



体育デーの練習

◉…十七日は国民体育デー、この日平市内の小中学校では七中学校に地域の十一小学校、隣保館、幼稚園、保育所、婦人会、青年会員らが参加してスポーツの祭典をくりひろげることになった。

◉…十四日平一中では校庭がせまいため全校生を平一小校庭に集め各種競技の予行練習を行った。初夏の太陽を一杯に浴びながら生徒らははちきれる元気さだった。

【写真は一中生の体育デーの練習】

筝曲野喜久会

筝曲野喜久会は遠藤佐喜野師の司会で十七日午前十時から平市公会堂日本間で開く。出演者は遠藤佐喜緒、小川佐都野、金成佐己野、大谷佐喜野各師のほか谷口麗童、岡村雅童、千葉虞童師らの尺八が加わり、「六段」「雪と雲」「千鳥」など二十五曲が演奏される。

平観光協会で総会

平観光協会総会は十五日午後一時から公会堂本館で開き、新年度計画を協議したのち、鉄道博物館調査役秋田貞雄氏の講演「国内の観光事情」を開く。

平市内小中校連P会長会

20日　草野中

平市内小中校連合PTA会長会は二十日午後一時から草野中体育館で開き、役員改選と本年度予算計画などを協議する。

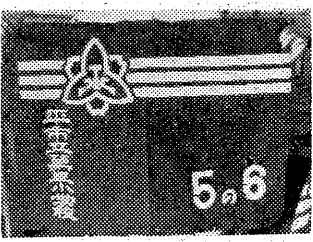
子供用衣類を寄付

十三日午後二時ごろ平駅前交番に「困っている人に上げて下さい」と子供用の衣類二十点を名前も告げずに寄贈した奇篤な人がいた。同署では早速不幸な子供達が保護されている平児童相談所に贈った。

学校めぐり

平三小で修学旅行などに学級旗

集団歩行訓練に力を入れている平三小（校長高杉清寿氏）ではこのほど遠足や修学旅行に使用する学級旗三十一枚を購入した。この旗は縦四十八㌢、横六十二㌢で学年別に色分けし、二十一日から予定されている修学旅行から早速使用することになった。学年別にみると一年桃色、二年青、三年黄緑、四年緑、五年エンヂ、六年黄色。



【写真は購入された学級旗】

水石山に特別派出所

シーズンで犯罪一掃

行楽シーズンの犯罪防止の一環として平署では五、六の二ヵ月間、観光地防犯警戒を実施している。特に観光客の多い水石山の展望台付近に特別派出所を設置し本署との連絡を図るほか、連日警官五名を登山させ、更に日曜日、祭日は増員して酔っぱらい、タカリなどの犯罪一掃にあたっている。

湯本信用組合総会

湯本信用組合（松本久吉理事長）は十七日午後一時から組合会議室で第八回通常総会を開き、三十三年度貸借対照表損益計算書事業計画書および利益金処分案承認の件など協議する。

学園だより

◇平一中の第十三回創立記念体育祭は十七日午前九時から同校庭で開く。

◇四倉中学校陸上運動会は十七日行う。同校は受験準備教育の関係から秋を春に変更してから三年目で本年は特にPTAの皇太子ご結婚奉祝仮装行列などがある。

◇平五小PTA総会はこのほど開き役員改選を行った。▼会長　荒川金雄▼副会長　伊藤惣吾　白土二郎　松本清美▼監督　塩己定　小野正雄

◇平二中PTA会の新役員はこのほど決った。▼会長　町田亀治▼副会長　吉田憲英　志賀仁吉

優良赤ちゃん表彰

平福祉事務所で12名

平福祉事務所では十九日午後一時から同所で平市の優良赤ちゃん十二名を表彰する。受賞する赤ちゃんは昨年一月から六月までに生れた赤ちゃん。

中柴秀広（尼子）小野哲也（鎌田）真弓美果（仲間町）坂本恒子（下高久）藻谷睦子（新川町）鎌倉文恵（赤井）増子裕昭（旧城跡）神保正（北白銀）安部公彦（豊間）加藤恵公子（北白土）鈴木ひろみ（神谷作）林小津枝（下片寄）

いつも変らぬ
神戸牛
（配達迅速）
神戸・鎌倉特約店
肉のデパート
緑屋
本店　平市一丁目　電2539
支店　平市中央通　電2794

新車
貸ツアー車
1日350円
★希望の方は予約申込下さい
平駅前　平サービス商会
電三二一・三〇

あなたの家庭電化にご協力！
金光堂特選シャープ製品
電気洗濯機
特価　¥15・500
★エンジニヤサービス完全★
◉時計・ユビワ・メガネ・テレビ◉
◉ラジオ・レコード・楽器◉
金光堂
平市五丁目　電4595

モロゾフ
チエンバー
各種洋酒喫茶
平・世界館前
花好
電三九四九

春の行楽には
幕の内二重折　一五〇円
寿司折　一一〇円より
料理折　一五〇円より
御つまみ折　一〇〇円
食道楽
にたり
才槌小路店　電三〇二一
紅小路店　電二七二七

魚河岸よりネタ毎日入荷
酒喜寵寿司部
電四四二一・四四三

衣料品の
鈴屋
平指定商
平市大町電三七八八

手軽に出来る
お家庭ランチ！
トンカツ　サラダ
メンチカツ　シウマイ
其の他惣菜　と
ハム、ソーセージ類の盛合せ
伊勢松坂牛の店
マルサ
平市銀座通り　電二三七一

文化

愚庵の墓に詣でて

京都　青木　淳

黄金週間の中日である五月三日に、私はかねてから考えていた愚庵和尚の墓詣りをしようと午後から家を出た。墓は嵯峨の鹿王院内にあるので市電から嵐山行電車に乗り換えた。

最近出来た鹿王院停留所で下車して、西南徒歩で十五分位の処に寺がある。小さっぱりした寺苑の広い寺である。この寺は今から約五百八十余年前の康暦二年に足利義満が二十四歳の時建てたもので北山の金閣（鹿苑寺）の前身だと称されているもので開山は夢窓国師の甥に当る普明国師である。

さて愚庵は生前側近者に「自分が死んでも墓など要らぬから建てて呉れるな」といっていたそうであるが、愚庵と仲よしであった立命館の創設者中川小十郎氏が「墓が無かったら拠りどころがない」と同志の者と謀り初め嵯峨の天竜寺に建てたのを、鹿王院には峨山和尚、独山和尚等名僧の墓が多いので愚庵もこれに伍するようかつはこの住職樋口実堂氏は愚庵の門弟でもあるから墓守して貰うにも好都合であるというので、ここに移築したとのことである。この日快晴私が訪れると、きれいに掃除の行き届いた寺、苔の青が目に滲みるよう。

その時中門の処に、尻きれ伴天を着た老爺がいたので「この寺の墓地はどこか」と乱暴にきくと「一たいあなたは誰の墓に詣るのか」という。「愚庵和尚の墓だ」と告げると、それでは案内しようというが、こんな老僕に案内されてもつまらん一度殿舎拝観でもして住職にでも案内して貰おうと思って、すげない態度に出ると、その老爺は「わしに随いて来い」というので已むなくついて行く。何回も耳門等をぬけて行くと寺の西北の隅に墓地があった。墓石の数は多くないがもの寂びた比較的小さな墓が並んでいた。「愚庵の墓はこれだ」と教えて呉れる。これが同郷の先輩の墓と考え静かに合掌礼拝する。多年の宿願を叶えた気もちである。

傍にただづまっている老爺に種々聞いてみた。

「実は愚庵が台湾にある軍人と共に行ったと立命館の中川先生がある本に書いてあったので、その軍人とは同藩である自分の父（士官校一回卒）でないかと中川先生に訊ねると「自分はわからないから、愚庵の門弟であった鹿王院住職樋口師か、最後まで世話をした京の諏訪町五條の藤原忠一郎氏に聞け」と返事を貰いながら遂、その方々が他界されているだろうと考え、返事を貰ってから二十余年も過ぎてしまったが、その樋口実堂師はどうしました」と訊ねると、老爺は緊張した面持で、その樋口実堂はわしだ、「愚庵の門弟だ」というので私はびっくりした。こんな尻切れ伴天姿の老爺が実堂師とは知らずに、そんざいな口のきき方等していたことも詫びたワケ、老師も笑って「本年八十三歳になりましたよ」という。とに角愚庵と親交あった人が現在尚生存している姿に接しまことに嬉しくもあり驚きもした訳である。

愚庵の墓はこの墓地では新しくかつ大きく立派なものであった。墓石には愚庵の墓とも書いてなく只辞世の歌が刻まれてある。

大和田に島もあらなくに梶を絶え
漂ふ舟の行方知らずも

側面をみると両親と妹と三人のであろうか戒名が三つ掘ってあった

蓮香小延信女
慈鏡院浄波自照大姉
善心院盤山平遊居士
昭和丙子一月十七日

としてある。なお実堂師の話によると、この中に愚庵の全骨が銅板の容ものの中に入れてあるとのことであった、また最後まで世記をしたという前記藤原忠一郎氏は先年逝去されたとのことであった。

私は持参のカメラでこの墓を撮ったがピンボケでよく撮れなかったので、次の機会に実堂師を入れたものを撮りたいと考えている。この墓地には家康の侍医だったという人の墓もあった。さて寺の広縁で茶をすすりながら種々話を聞く「愚庵が死んで行く時（身を横たえて宇宙に当る誰れかこれわれ般（はん）の人と古人の詩を誦しながら自分に抱きつきながら静かに死んで行かれたが誠に立派な往生でした」実堂師も当時を思い出してか感無量の面もちであった。

近年愚庵の墓に詣でる人も段々減って来たが淋しいとも言っていたので、私もこれを縁に時々訪れることを約して寺を辞した。なおこの住職は詩を作るらしく近くの嵐山の森が手に取る様に見えるこの情景を詩につくったのを口ずさんで聞かして呉れた。名句であった。今後郷里の方が京都に来られたら黒谷の八橋検校の墓とこの嵯峨鹿王院の愚庵の墓に詣でる様お願いしたいものである。

（筆者は京都市左京区岡崎北御所町三三）

慶弔録

◇平市◇　十三日届出

【出生】▼渡辺和広（久保町二五　喜雄長男）▼西山富彦（旧城跡十二　善章長男）▼永山和男（常磐市上湯長谷　喬三長男）▼吉田光男（秋田県本荘市　三郎長男）▼佐藤晴美（禰宜町八　敏晴二女）▼寺江昌彦（常磐市水野谷　游亀夫長男）

【死亡】▼高橋八十勝　六一才（白銀町九　キヨ父）

◇常磐市◇

【出生】▼小野英子（吹谷九七　邦夫次女）▼小出敏隆（梅ケ平七五　哲夫長男）▼浮野里美（竜ケ沢四〇　昭三次女）

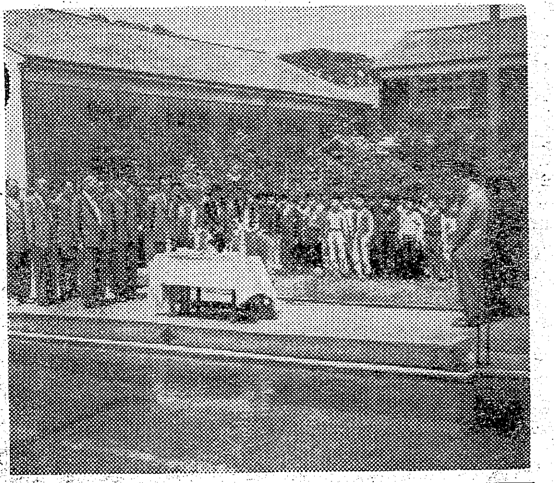
【結婚】▼今野隆一（八仙三八　栄一長男）斎藤隆子（宮城県加美郡小野田町西小野田八　萬長女）▼白石英雄（三函八八　義雄次男）森谷福美江（磐城市玉露前原一一五　東一四女）▼吉田広義（三函六三七　五郎次男）広木和子（茨城県北茨城市磯原町大塚）▼小形清美（山ノ神四六　金三郎長男）近藤とき子（西白河郡西郷村羽太　藤治長女）

【死亡】▼与田清次郎（五六）＝上川一四

◇磐城市◇

【出生】▼佐藤修（道珍一五九　正之　長男）▼松原理智子（花畑町三二　慶一長女）

【結婚】▼村上昌二（東京都港区芝車町八六　誠三二男）高木早苗（定西一三　信吉四女）



揚土プール犠牲者
令子ちゃんの供養会
母親も涙にぬれて

平一小では十四日午前十一時から揚土プールに菩提院桐原住職、永野PTA会長、佐藤教頭、クラス代表の児童ら全部で百余名が集って、初の揚土プール犠牲者四年二組阿部令子ちゃん（九ツ）の霊をとむらう供養会を行った。サンサンと初夏の太陽がふりそそぐ祭壇の下で静かに桐原住職が読経、母親重子さんは一人娘を失っただけに、プールの水面を悲しみの表情でみつめ時折目がしらを押え、参列者一同の涙をさそった。【写真は令子ちゃんの供養会】

常磐市料飲組合

常磐市料飲組合（豊田実組合長）は十八日午後二時からこいと会館で総会を開き役員を改選する。

民報映画案内

◇平市　十九日まで
★世界館（六・五四）お嬢吉三（八・三〇）夜の鬪魚
★東映劇場（六・三〇）風小僧（七・三〇）白い通り魔（八・三九）風流使者・天下無双の剣
★平館（六・五〇）広い天（八・三〇）惜春鳥
★民劇（六・一五）魔の伝言板（七・二六）浪人八景（八・五九）花笠若衆
★平新東宝（七・〇〇）坊ちゃんの特ダネ記者（八・二〇）貞操の嵐
★ひかり座（六・一五）エミールと少年探偵団（八・二〇）アルプスの少女（十八日まで）
★聚楽館（六・三五）底抜け行ったり来たり（八・三〇）自由の大地（十八日まで）
◇内郷市
★綴映劇　夜六時三〇分　単車で飛ばそう　逃亡者　いたずら（十六日まで）
★第二イワキ　夜六時三〇分　孫悟空　東京べらんめえ娘（十九日まで）
◇常磐市湯本
★湯本座　夜六時三〇分　天才画家山下清　裸の大将　隠し砦の三悪人（十四日まで）
★三函座　夜六時三〇分　二等兵物語　自殺を売った男　都会の牙（十九日まで）
★常磐座　夜六時三〇分　深夜の挑戦　一心太助天下の一大事　新吾十番勝負（十九日まで）
★中劇　夜六時三〇分　俺は挑戦する　男が爆発する　夢の香港（十九日まで）
◇磐城市小名浜　十九日まで
★国際　蛇姫様　大学のお姐ちゃん
★東映　ゆうれい船　喧嘩大平記　孔雀城の花嫁
★磐城座　男が爆発する　拳銃0号　赤いランプの終列車
★金星座　姐妃のお百　かた破り道中記　二等兵物語
★銀星座　空挺部隊　シマロン・キッド　巨竜と魔王征服（十八日まで）
◇勿来市植田
★菊多館　夜六時三十分　天下無双の剣　怪談道中　少年探偵団　十九日まで
★うえた館　夜六時三十分　花のれん　不道徳教育講座　天竜の鴉　十九日まで
★中央館　夜六時三十分　大暴れ東海道　春を待つ人々　十九日まで

100貨店

「彼自身よりもその肩書を相手にしている」といった人がいる

自分では尊重されていると思っても、いざその地位とか職業から離れてしまうと、さっぱり相手にされなくなって、身のふがいなさを味う。己の力というものが職席にあったことをあらためて考えさせられることがあると思う。これは当然な話だがあまりにもその職席にふんずり返って、身に余る悪業を重ねている人たちをみると危険な気がしてならない。そんな他人の心配をする必要もあるまいが、そんな人に限って、結構うまいツナ渡りができるのだから、その道に徹底できる生き方を高く買う人もいよう。毒になるくらいの人は薬にもなれるから…と悟った見方も生れるワケである。人生はうらとオモテの車輪をうまく運転していくところに妙味があるとすれば、自分の役職のウラとオモテを十分に理解して、ハメをはずさぬこととみつけたり。

（龍人）

NHK　14日

★第一　1040KC
7・30　今週の明星　林伊佐緒　池真理子　神戸一郎　トリオ・ロス・チカロス　東京放送合唱団他
8・02　❶落語「釣自慢」桂枝太郎❷漫才「底抜けエチケット」宮島一歩他❸落語「大山詣り」三笑亭可楽
9・20　ニュース解説
35　マイク片手に　大宅壮一の映画界診断
★第二　1540KC
7・00　商工実務講座❶資本の構成と経営❷商店教室
30　若い世代❶青年の目❷物語「徳冨蘆花」
8・00　教養特集「地方議員」
9・00　イワン・ペトロフ独唱会「疑惑」「ペルシャの恋歌」歌劇「イーゴル公一」

ラジオ福島

7・00　クローバージュークボックス
30　日立演芸会　落語独演「死神」三遊亭金馬
8・00　ダンセット歌謡玉手箱
30　安川お好み演芸会　漫才「おとぼけあれこれ」落語「ンの字」円右
9・00　平凡アワー
30　甚兵衛アワー「東京の女性」作丹羽文雄　津村悠子他

4 NHKテレビ

7・15　バス通り裏　谷川勝巳　篠原千草　小栗一也他
30　舞台中継（新橋演舞場で収録）▼「青い靴」北村小松作　演出「二幕）野口善兵衛（藤村秀夫）雪子（霧立のぼる）啓助（花柳武始）みゆき（安部陽子）他▼「春の踊」（真船豊作・演出）西山玉英（花柳章太郎）歌次郎（伊志井寛）里英（市川翠扇）そのほか劇団新派
9・30　世界の秘境「アマゾンの首狩族」

東北代表清酒
みちのく
常磐酒類　吟醸
磐城市　電1141

薬の御相談は……
平市4丁目　関内薬局　電話3175 3176

新しいDPは富士

牛豚肉・ハム
ベーコン・ソーセージ
広越肉店
平市新田町　電3726

かっぽう　開花

たからわた
平製綿株式会社
電2748・3958

残りものに福
と言いますが食物が残った場合冷蔵庫、蝿帳がなくては福どころかうじがわきます
飲物は十二度前後が医学的にも最も良いとされています
冷蔵庫七八〇〇円より　蝿帳八〇〇円
安楽椅子八五〇円
家具のデパート
植田町　電201
丸円

出前夜12時迄
玉半　五〇二　五〇三

HiFiとLPレコード
古山電気
平・二　電二九七二

全国清酒品評会
優等賞受領
うまい酒
したしまれている
松の友
平市草野　豊田酒造場吟醸

歯科一般
森合歯科医院
診療所植田町本町　電七一
自宅植田町後宿電一七七
院長　森合芳男
副院長　森合通雄

やきとり
う月
平市七丁目
電三四七九

整形外科
外科
内科
金成医院
平市鎌田町　電五四一六
金成桂一